

## 平成10年 WHEEL HOUSE, CONTROL ROOM

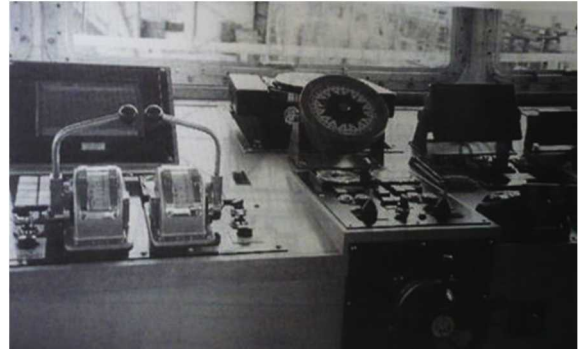
### 1. 「みずき」 「船の科学」1998-5 (Vol.51, No.5) より採取。

- ・海面清掃船「みずき」、50 m<sup>3</sup> ゴミ回収コンテナ搭載、総トン数 153 トン、速力(最大) 14.65 ノット  
主機関2基 最大 1,000 PS×2、4翼 CPP×2、  
本船は双胴間中央の開口部に設置した昇降式のゴミ・コンテナを海中に降下させ、ゴミが双胴に流れ込むように操船し、ゴミを回収する。
- ・船主 : 運輸省第三港湾建設局 ・建造 : 三井造船(株) 平成10年1月28日 竣工
- ・1) は本船全景、2)、3)、4) は 操舵室コンソール。

1) W73-01 みずき 本船全景



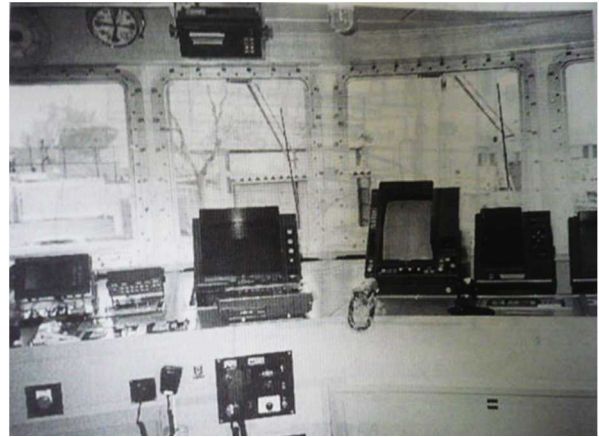
2) W73-02 みずき 操舵室 Console (中央)



3) W73-03 みずき 操舵室 Console (左舷)



4) W73-04 みずき 操舵室 Console (右舷)



### 2. 「シルバーキーン」 「船の科学」1998-6 (Vol.51, No.6) より採取。

- ・カーフェリー「シルバーキーン」、航路 八戸～苫小牧間に就航。総トン数 6,190 トン、DWT 3,455 トン  
車輛搭載数 9.0mトラック 92 台、  
旅客 600 名、乗組員 30 名、主機出力  
計 24,000 馬力、航海速力 20.75 ノット、  
2機2軸 CPP、バウスラスト、マリナー舵  
2枚を備え良好な操船性能を有する。  
フィンスタビライザーも装備している。
- ・船主 : 川崎近海汽船(株)
- ・建造 : 三菱重工業(株) 下関造船所  
平成10年3月24日 竣工
- ・5) は本船全景、6) は操舵室、7) は機関  
制御室。

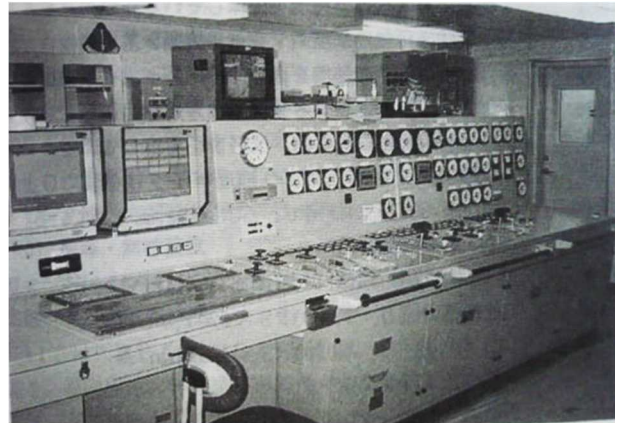
5) W73-05 シルバーキーン 本船全景



6) W73-06 シルバークイーン 操舵室



7) W73-07 シルバークイーン 機関制御室



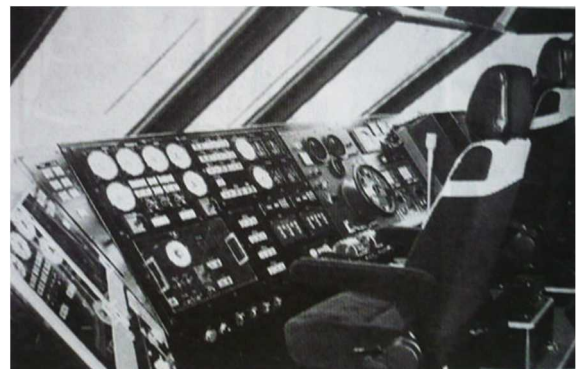
3. 「オーシャンアロー」 「船の科学」1998-6 (Vol.51, No.6) より採取。

- ・70 m 型 SSTH (Super Slender Twin Hull) カーフェリー「オーシャンアロー」、熊本～島原間に就航。  
総トン数 1,687 トン、DWT 204t、旅客定員 490 名、車輛搭載数 乗用車 51 台 (または大型バス 9 台)、  
主機関 高速ディーゼル 最大出力 5,338 PS×2 基、航海速度 30 ノット
- ・船主 : 熊本フェリー (株)、運輸施設整備事業団
- ・建造 : 石川島播磨重工業 (株) 平成10年3月6日 竣工
- ・8) は本船全景、9) は操舵室。

8) W73-08 オーシャンアロー 本船全景



9) W73-09 オーシャンアロー 操舵室



4. 「とうかい」 「船の科学」1998-8 (Vol.51, No.8) より採取。

- ・全アルミニウム合金型 漁業取締船「とうかい」、総トン数 53 トン、主機関 高速ディーゼル 2 基、連続最大出力 2,120 PS×2、航海速度 36.16 ノット (最大 37.9 ノット) 近年の漁業違反船の高速化に対応するため建造された。夜間も監視できるよう赤外線監視カメラ、高感度 CCD カメラを装備している。
- ・船主 : 茨城県 ・建造 : 三井造船 (株) 玉野事業所 平成10年3月20日 竣工
- ・10) は本船全景、11) は操舵室。

10) W73-10 とうかい 本船全景



11) W73-11 とうかい 操舵室





5. 「航洋丸」 「船の科学」 1998-9 (Vol.51, No.9) より採取。

- ・ 10,000 PS 海難救助船兼曳船「航洋丸」、海難事故、タンカー等の油流出事故に対応、ケーブル敷設作業や海洋調査も対応。 総トン数 2,096 トン、2,474 トン (国際)、DWT 1,759 トン、乗組員 14 名、救難作業員 26 名 計 40 名、大馬力主機 5,000PS×2、2 軸固定コルトノズル付き、CPP 付き、最大舵角 70 度の特殊舵×2、バウスラスター、ジョイスティック制御装置など装備。 操舵室は、統合ブリッジシステム (IBS) 機能を有し、航海支援システム (INS)、自動船位保持装置 (DPS)、電子海図 (ECDIS)などを装備している。 他船消化装置、油処理機能、流出油回収タンクも備えている。
- ・ 船主 : 日本航洋曳船 (株)、日本サルベージ (株)
- ・ 建造 : 三菱重工業 (株) 下関造船所 平成 10 年 6 月 15 日竣工
- ・ 1 2) は本船全景、1 3) は操舵室 (中央)、1 5) は操舵室 (右舷)、1 6) は機関制御室、1 6) は DPS コンソール。

1 2) W73-12 航洋丸 本船全景



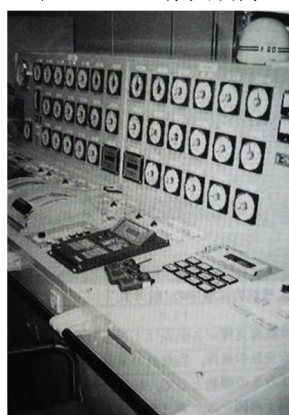
1 3) W73-13 航洋丸 操舵室 (中央)



1 4) W73-14 操舵室



1 5) W73-15 機関制御室



1 6) W73-16 航洋丸 DPS コンソール



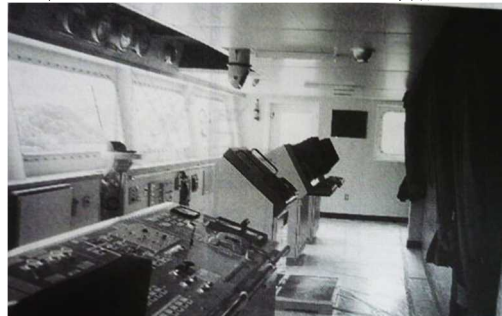
6. 「PEGADEN/PERTAMINA 1024」 「船の科学」 1998-10 (Vol.51, No.10) より採取。

- ・ 17,500 LT 巾広浅喫水型プロダクト・タンカー「PEGADEN/PERTAMINA 1024」、DWT 14,142 トン ガソリン、ディーゼルオイル、灯油、軽質および重質の石油製品などを積載し、主に東南アジア近海で運航される。 航海速力 13.25 ノット
- ・ 船主 : Kwartar Ocean S.A.(Panama) ・ 建造 : 佐世保重工業 (株) 平成 10 年 8 月 31 日 竣工

1 7) W73-17 PEGADEN 本船全景



1 8) W73-18 PEGADEN 操舵室



- ・ 17) は本船全景、18) は操舵室。

7. 「STENA ALEXITA」(ステナアレキタ)

「船の科学」1998-12 (Vol.51, No.12) より採取。

- ・ 850,000 Barrels Offshore Loading Twin Screw Shuttle Tanker M.T. 「STENA ALEXITA」, DWT 127,466 mt, 航海速度 14.6 ノット 日本で初めての2基、2軸、2舵の Shuttle Tanker である。

本船の特徴は高揮発性原油の積込みと揚荷、船首部からの原油積込み (Bow Loading)、主機、CPP、ベッカー舵の二重化、発電機、バウスラスタ、スタンスラスタの二重化、全閉型の操舵室とコックピット型航海・集中制御システムの採用などが挙げられる。定位置維持システム (DPS) も装備している。

- ・ 船主 : Stena Uglund Shuttle Tankers Ltd. (Norway)

- ・ 建造 : 常石造船 (株) が設計し、波止浜造船 (株) が建造した。平成10年8月26日 竣工

- ・ 19) は本船全景、20) は操舵室 (コックピット型)、21) は機関制御室。

20) W73-20 STENA ALEXITA 操舵室



21) W73-21 STENA ALEXITA 機関制御室



8. 「はまゆう」 「船の科学」1999-1 (Vol.52, No.1) より採取。

- ・ 新造カーフェリー「はまゆう」、航路は下関～釜山。総トン数 (国際/本邦) 16,187 トン/7,747 トン DWT 4,045 トン、航海速度 18.0 ノット、車輛搭載台数 (車輛のみ搭載) 9mトラック 76台、乗用車 41台、(コンテナ混載時) 9mトラック 44台、乗用車 39台、20Ft コンテナ 114個、旅客定員 500名、乗組員 40名。主機関 (連続最大) 6,000PS×2、2機、2軸、2舵、CPP 付き、バウスラスタ、スタンスラスタ、ジョイスティック・コントローラ、フィンスタビライザー装備。

- ・ 船主 : 関釜フェリー (株) ・ 建造 : 三菱重工業 (株) 下関造船所 平成10年8月27日 竣工
- ・ 22) は本船全景、23) は機関制御室。

22) W73-22 はまゆう 本船全景

23) W73-23 はまゆう 機関制御室





9. 「あさしお丸」 「船の科学」1999-1 (Vol.52, No.1) より採取。

- ・ダブルハル 46,500 DWT 型プロダクト・タンカー「あさしお丸」、自動荷役システム（自動荷役計画機能、事前シミュレーション機能、自動制御機能、乗組員操作訓練機能、自動監視機能（4台のCRTを使用）、安全チェック機能、燃料油槽監視機能）を採用、操舵室にはコックピット型コンソール（操船用、航海援助用、操縦用および無線通信用の独立したコンソール）が装備されている。
- ・船主：旭タンカー（株） ・建造：尾道造船（株） 平成10年6月19日 竣工
- ・24）は本船全景、25）は操舵室（コックピット型）、26）は遠隔荷役監視制御盤、27）は機関制御室。

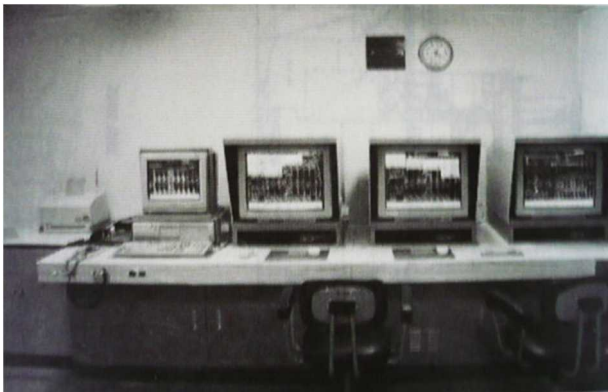
24) W73-24 あさしお丸 本船全景



25) W73-25 あさしお丸 操舵室



26) W73-26 あさしお丸 遠隔荷役監視制御盤



27) W73-27 あさしお丸 機関制御室



10. 「GIGA TRANS」 「船の科学」1999-2 (Vol.52, No.2) より採取。

- ・450 T ヘビーマストクレーン搭載 重量物運搬船「GIGA TRANS」, DWT 10,358 トン 航海速力 13.7 ノット、各種プラント等の大型長尺重量物、鋼材、鋼管、ホットコイル、鉾石等を運搬する。
- ・船主：Car Liner (Panama) S.A. Pacific Light Marine S.A. (Panama)
- ・建造：三菱重工業（株） 下関造船所 平成10年11月20日 竣工
- ・28）は本船全景、29）は操舵室。

28) W73-28 GIGA TRANS 本船全景



29) W73-29 GIGA TRANS 操舵室



1 1. 「ORANGE TIGER」 「船の科学」 1 9 9 9-2 (Vol.52, No.2) より採取。

- ・ 75,000 DWT パナマックス型 撒積貨物船「ORANGE TIGER」、DWT 75,752 MT, 航海速力 AB.14.5 ノット
- ・ 船主 : Victoria Steam Ship Inc. (Panama)、大阪商船三井船舶(株) 用船
- ・ 建造 : (株) サノヤス・ヒシノ明昌 平成10年11月17日 竣工
- ・ 30) は本船全景、31) は操舵室。

30) W73-30 ORANGE TIGER 本船全景



31) W73-31 ORANGE TIGER 操舵室



1 2. 「ATLANTIC REEFER」 「船の科学」 1 9 9 9-3 (Vol.52, No.3) より採取。

- ・ 最新鋭 600,000 Cubic Feet 積み冷凍冷蔵運搬船 M.V.「ATLANTIC REEFER」 DWT 12,633 Metric Tons, 航海速力 ab.21.0 ノット、バナナ、柑橘類を含む果物、野菜、魚や肉等を運ぶ。
- ・ 冷凍機監視制御システムとして、機関制御室内に CPU 2台、モニター 2台、プリンター 2台、操舵室に CPU 1台、モニター 1台、プリンター 1台を備えている。
- ・ 船主 : Wealth Line Inc. (Panama)
- ・ 建造 : (株) 新来島どつく で設計、新高知重工(株) で建造、平成10年10月28日 竣工
- ・ 32) は本船全景、33) は冷凍機監視システム。

32) W73-32 ATLANTIC REEFER 本船全景



33) W73-33 ATLANTIC REEFER  
冷凍機監視システム



1 3. 「LADY NAOMI」(レイナミ) 「船の科学」 1 9 9 9-4 (Vol.52, No.4) より採取。

- ・ サモア向 990 総トン 旅客フェリー「LADY NAOMI」、総トン数 993 トン、航海速力 11.0 ノット、サモアは南太平洋のポリネシア諸島にあり、日付変更線の向かい側にある。サモアとアメリカ領サモア間の重要な交通手段として日本政府から無償供与された。乗組員 16名、旅客 220名。

34) W73-34 LADY NAOMI 本船全景

- ・ 船主 : The Ministry of Samoa Government (Samoa)
- ・ 建造 : NKK 鶴見事業所  
平成10年11月26日 竣工





・34) は本船全景、35) は操舵室、36) は機関監視室。

35) W73-35 LADYNAOMI 操舵室



36) W73-36 LADYNAOMI 機関監視室



#### (メモ)

- 1) この年の珍しい船としては、海面清掃船「みずき」、海難救助船兼曳航船「航洋丸」などが挙げられる。  
「みずき」は双胴船で中央開口部からゴミ回収コンテナを海中に降下させ、ゴミを回収する船。  
「航洋丸」は海難事故、タンカー等の油流出事故に対応する船。
- 2) この年も操縦性能を重視した船が建造された。カーフェリー「シルバー クイーン」、「航洋丸」、「はまゆう」などである。
- 3) 高速船も建造された。カーフェリー「オーシャンアロー」(70m型 SSTH: Super Slender Twin Hull, 30ノット)、「とうかい」(漁業取締役船、軽合金製、36.16ノット) などである。
- 4) 高度なコンピュータ・システムを装備した船が増えている。「航洋丸」(総合ブリッジシステム)、「あさしお丸」(事前にシミュレーション機能を備えた自動荷役システム)、「ATLANTIC REEFER」(冷凍冷蔵運搬船、冷凍機監視システムを備えている) など。